

【後期基本計画に関する意見・修正箇所等一覧】

令和8(2026)年7月

総務部企画課

	意見等の数	反映した意見数	用語集に掲載する意見
総論	4	4	0
各論全体	10	3	1
基本目標 1	27	9	3
基本目標 2	15	11	1
基本目標 3	19	6	1
基本目標 4	6	3	1
基本目標 5	30	12	1
基本目標 6	37	16	0
基本目標 7	17	2	4

※NO. 欄の は5月の審議会での意見

< 総論 >

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
1	20	総論	第3章 計画のフレーム 第1節 人口・世帯	—	企画課	記載修正 令和7年度末時点の人口実績を基に再推計を行い、結果をグラフ等に反映
2	29	総論	第3章 計画のフレーム 第3節 財政	—	財政課	記載修正 前期後期で歳入歳出の比較ができるようグラフを修正
3	31	総論	第4章 めざす都市像の実現に向けた基本姿勢 ウェルビーイングの視点	—	企画課	記載修正 「施策の推進にあたっては、笑顔とにぎわいに満ちた都市となるよう新たな成長戦略を策定し、地域の強みを最大限に生かして本市に新たな投資を呼び込むことでにぎわいと活力を生み出し、更なる投資や消費を呼び込む好循環に繋げる稼げる自治体を目指す取組と一体的にリーディングプロジェクトとして展開していきます。」を追記
4	36	総論	第7章 未来の姿	未来の姿に、基本目標1では男女共同参画の視点として、「性別、年齢などにかかわらず、誰もが意思決定の場で活躍している。」基本目標3には、「認知症になっても安心して地域で穏やかに暮らしている。」が入るとよい。	企画課	記載修正 指標の見直しに合わせて、各基本目標で追記・修正 基本目標1「性別にかかわらずすべての人が希望に応じてあらゆる分野で活躍している」、基本目標3「ふれあい・いきいきサロンなどにより誰もが地域でその人らしく暮らしている」などを追加

※NO. 欄の は5月の審議会での意見

<各論全体>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
5	42～	各論全体	各論全体 現状と課題	全体として一つの文章が長い。特に現状と課題は分けたほうがよい。	企画課	記載修正 長文となっていた現状と課題について、二文に分ける等の修正
6	42～	各論全体	基本方針のレイアウト	基本方針を冒頭に置き、前期の取組や現状と整理して簡潔に示すべきではないか。	企画課	修正なし 前期の取組と現状を踏まえて基本方針を示し、その下に後期の取組を配置する意図で作成している。
7	42～	各論全体	審議会意見に対する回答について	「個別計画にて反映を検討」と回答があったが、最上位計画である総合計画にないものが、個別計画にきちんと反映されるのか疑問に思う。	企画課	修正なし 総合計画はその性質上、大きく広く記載する必要がある。現状の記載に含有されている取組であれば、詳細は個別計画で検討していくことになる。意見はプロジェクトチームメンバーを通して担当課に共有する。
8	42～	各論全体	情報発信について	富士市では、興味を持って調べれば様々な情報が手に入るが、そうでなければ情報が入ってこない。もう少し情報発信を工夫してほしい。	企画課	修正なし 全庁的に伝わる広報を意識して業務にあたっており、継続して取り組んでいく。情報発信については、「推進にあたって」にも記載する。
9	42～	各論全体	SDGs アイコンについて	見づらい	企画課	修正なし 最終的なデザインは専門業者に委託し、少しでも見やすくなるようにする。
10	42～	各論全体	総論にある3つの視点のうちのウェルビーイングについて	各論の中で、ウェルビーイングの考え方をどのように生かしていくのか	企画課	修正なし ウェルビーイングの視点は、めざす都市像の近いところで政策分野ごとに設定している「将来のまちの姿」になっているかどうかは市民の幸福度に近いと考えている。このため、ウェルビーイングは指標として新たに管理することはせず、ウェルビーイングの視点を導入することにより、より成果指標の重要性が増すと考えている。指標については、国や県が行っている調査を参考としながら、各分野における政策立案の際の参考として活用し、施策の実行につなげていく。
11	42～	各論全体	モニター意見の反映について	前期の主な取り組みから、結果が見えてなく、モニターが出した意見がどういったふうに使われているのかが不明瞭である。どのように解決を目指すのかももう少し見える化をしてほしい。	企画課	修正なし モニターアンケートは、成果指標の把握のために実施している。成果指標を測定した結果は、庁内で共有し、ホームページにも掲載している。自由意見もあるが、総合計画に施策の方向性として示すための参考とするよりも、個別計画や通常業務の中で対応するような個別の具体的な意見が多い。
12	42～	各論全体	各論全体の体裁について	—	企画課	記載修正 各論全体で細かな誤字脱字、文末の統一など修正
13	50、74、80、86、88	各論全体	成果指標 「こども」「産業創出」「雇用・労働」「スポーツ」「文化・国際」	—	企画課	記載修正 新たな政策分野として設定した「将来のまちの姿」について、モニターアンケート調査の結果を参考にそれぞれ設定した目標値と現状値を記載

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
14	42～、 105～	各論全体	わかりづらい単語や馴染みのない単語について、巻末に用語集をつけることについて	前期計画では基本的にページ内で脚注をつけており、巻末にはついていなかったが、なぜ後期計画では巻末にしようとなったのか疑問に思った。ページの下部に脚注をつけるか、単語に直接かっこ書きで説明を加えても良いのではないかと思った。 用語の説明にとどまらないものについては巻末脚注でも良いのかもしれない。	企画課	用語集に掲載するとともに、各論の中で補足できる用語については、説明を記載する。

<基本目標1>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
15	42	1-1-1	施策1 危機管理体制の強化 防災アプリを活用	高齢者の中にはアプリの利用が難しい人いると思うが、使ってもらうための支援はしているのか。	防災危機管理課	修正なし
16	42	1-1-1	施策1 危機管理体制の強化 防災アプリに関連して、スマホの使用が難しい方への市の取組について	情報化を進めるにあたり、アプリやスマホが難しい方への市の取組はあるのか。	企画課	修正なし スマホ操作が難しい方などへの講座などがある。
17	42	1-1-1	施策1 危機管理体制の強化 防災アプリに関連して、スマホの使用が難しい方への市の取組について	デジタル化の関係で、スマホを覚えても次に日に忘れることがある。講座をやっても難しい部分もある。デジタル化に関しては必要なことだと思うが、みんながみんな使えるようにするとすると相当の覚悟をもって本気で取り組まなければならないと感じた。	企画課	修正なし 引き続きスマホ講座を行うなど、地道に取り組むとともに、デジタル商品券のように、基本はスマホで取得してもらいながら、できない方にはアナログで対応するという形で、市の施策をすべての方がちゃんと受け取れるように取り組んでいく。
18	42	1-1-1	施策1 危機管理体制の強化 関係機関等との連携強化	実体験として救急医療センターや中央病院の連携体制に不安を覚える。もっと連携強化をお願いしたい。	企画課	修正なし 救急医療体制については、基本目標3に記載
19	43	1-1-2	施策2 地震対策の強化 木造住宅の耐震補強	耐震補強をする対象となる「旧耐震の木造住宅」という表現の方が適切ではないか。	建築土地対策課	修正なし 本市の耐震化事業は、旧耐震、新耐震すべての住宅を対象として推進しているため、旧耐震だけに限定する表現としていない。
20	43	1-1-2	施策2 地震対策の強化 災害に強い港づくり	ここの港は田子の浦港に限定しているのか。	防災危機管理課	記載修正 <主な取組> 田子の浦港周辺において、国や県と連携し、ソフトとハードを組み合わせた津波対策や災害に強いまちづくりを推進します。
21	43	1-1-2	施策2 地震対策の強化 地域防災指導員など防災活動のリーダーとなる多様な人材を育成	まちづくり協議会の防災部会や町内会の防災に関連する集まりがあれば、ぜひ地域防災指導員にもお声がけいただきたい。	防災危機管理課	修正なし まちづくり協議会の中に防災指導員が入っていない地区があれば、まちづくり協議会会長にて対応可能
22	43	1-1-2	施策2 地震対策の強化 《構成事業》	プロジェクト「TOUKAI-0」	企画課	用語集に掲載予定
23	44	1-2-1	施策1 消防体制の強化及び施設等の充実 高機能消防指令センターの記述	—	消防総務課	記載修正 <前期の主な取組> 「富士宮市と共同運用している高機能消防指令センターの全部更新を行いました。」 <主な取組> 消防指令システムを「高機能消防指令センター」に修正
24	44	1-2-1	施策1 消防体制の強化及び施設等の充実 消防団の地域防災との連携強化	消防団員のなりてが不足しているが、周知の方法について記載できないか。市として計画はないか。	消防総務課	記載修正 消防団員募集の広報及び団員確保を取組に追記し、消防団詰所に目的を記載する。 <主な取組> 「・消防団員の処遇改善を図るとともに、イベントやSNS等を積極的に活用し、消防団員の確保に取り組めます。」 「・消防団員が活動しやすい環境を整えるため、～」
25	44	1-2-1	施策1 消防体制の強化及び施設等の充実 消防団の地域防災との連携強化	山火事が起きた際には分団員が活躍する。消防団に入りやすい取組が必要ではないか。	消防総務課	NO.24参照

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
26	46	1-3-1	施策1 防犯まちづくりの強化 《主な取組》 ・不審者情報の・・・市民や事業者、学校等との	安全なまちづくりを具体的にすすめているのは、安協・交通安全指導員会・地域安全指導員会と、町内会（区）・まちづくり協議会等であり、個々に記載できないので、「市民や事業者、関係団体、学校等」のように関係団体として挿入すべきと考える。	市民安全課	記載修正 《主な取組》 「市民や事業者、関係団体、学校等との協働による安全なまちづくりを推進します。」
27	47	1-3-2	施策2 交通安全対策の推進 《主な取組》 自転車マナー街頭指導などの交通安全運動のほか、ヘルメット着用を促進するための啓発を実施します	女性指導員が各学校や地区で自転車ルールの啓発に尽力している。 高校生のヘルメット着用は義務化した方がよいと思う。	市民安全課	修正なし ヘルメットの着用については、学校ごとの取組で着用率が大きく向上している現状があるため、引き続きヘルメット着用促進やルール、マナーの啓発に続けて取り組む。
28	47	1-3-2	施策2 交通安全対策の推進 《主な取組》 ・飲酒運転防止意識	飲酒運転防止では、語意が弱すぎる。他のふさわしい言葉でもよいが、現在飲酒運転は犯罪の範疇にあるため「飲酒運転禁止もしくは撲滅意識」とすべきと考える。	市民安全課	記載修正 《主な取組》 「飲酒運転根絶や交通事故防止に向けた街頭啓発・広報を実施します。」
29	47	1-3-3	施策3 安全・安心な消費生活の確保 《主な取組》 安全・安心な消費生活の確保を図ります	富士市の消費生活センターに相談してとても助かった経験がある。引き続き安心して相談できる体制を継続してほしい。	市民安全課	修正なし 相談者が安心できるよう継続的に取り組む。
30	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進 《主な取組》 補助金の交付や研修の実施などにより、地域の課題解決力の強化を支援します	富士市の補助金制度には使い勝手が悪い。例えば高齢者支援課の補助金。	まちづくり課	修正なし 運用を庁内で検討
31	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進 《主な取組》 様々な人材のまちづくり活動への参画を図ります	地域の活動に女性が入りにくい雰囲気がある。また、ハラスメントを受けた経験もある。多様な人がいることを踏まえて色々な計画を作ってほしい。	まちづくり課	修正なし 町内会・区長会説明会の中で、呼びかけていく。
32	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進	市まちづくり活動推進審議会で、まちづくりの主体について以下のように大きく変更されたので、主な取組に「まちづくり活動の主体となってきたまちづくり協議会に、連合町内会（区）・単位町内会（区）を加えた地域コミュニティを活動の主体とし、開かれた住民参加型のまちづくりをすすめます。」を挿入すべきと考える。	まちづくり課	修正なし 次期計画では主体として町内会等も位置づけていくことはご指摘のとおりであるが、「住民参加型のまちづくりを進める」は取組ではなく方針に近いものである。町内会・区を主体として追加することに伴い、取組の中に「地域コミュニティを支える最も基礎的な組織である町内会・区に対して、組織や活動の維持を図るための支援を強化します。」を後期計画で新たに加えている。
33	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進 《主な取組》	「地域コミュニティを支える最も基礎的な組織である町内会・区に対して、組織や活動の維持を図るための支援を強化します。」とあるが、支援とは何か。	まちづくり課	修正なし 現在進めている各地区まちづくり活動推進計画の作成の内容により個別に対応していく。
34	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進	「町内会（区）」と「地区」更に「地域」の違い、使い方を説明すべきと考える。	まちづくり課	修正なし 町内会・区と地区については、定義が一つであるため説明不要。地域については、総合計画全体として複数箇所で使用されており、その捉え方は文脈によって大きくも小さくもあると思われるため、説明することは難しいと考える。
35	48	1-4-1	施策1 地区まちづくり活動の推進	何年かかるかわからないが、町内会、区の呼び方は統一したいと考えている。	まちづくり課	修正なし 現状に即して総合計画の記載はこのままとする。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
36	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進 《前期の主な取組》	市民活躍に関して市民と行政が協力して取り組んできた事業はもっとたくさんある。書き方を工夫してもう少し入れてほしい。	市民活躍・男女共同参画課	記載修正 市民と行政との協働についてより明確化するため、前期の主な取組の記載を整理し、次の項目を追加する。 《前期の主な取組》 「男女共同参画推進員（市民推進員・事業所推進員）を設置するなど、市民や市民団体、事業者との協働による男女共同参画の推進を図っています。」
37	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進	まちづくり協議会や町内会、民生委員などのリーダーが集まる場で、男女共同参画や多様性などの研修をしていただきたい。	市民活躍・男女共同参画課	修正なし 男女共同参画や多様性などの研修については《主な取組》にある「生活に身近な地域における啓発事業やセミナー」「ジェンダーに基づくあらゆる暴力を根絶するための啓発活動」「人権講演会」等において実施していく取組であるため、総合計画各論の記載に変更はないが、個別計画（第5次男女共同参画プラン）において、地域において女性や多様な意見を反映できるよう、効果的な啓発の方法や部署間の連携について検討していく。
38	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進 《現状と課題》	アンコンシャス・バイアス	企画課	用語集に掲載予定
39	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進 《前期の主な取組》、《基本方針》、《主な取組》	セクシュアル・マイノリティ	企画課	用語集に掲載予定
40	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進 《基本方針》 外国人市民などの多様性	施策2の《主な取組》に外国人材の記載はなく、施策3のあらゆる個所に外国人の記載があるので、「外国人市民などの多様性」は、施策3にまわし、施策2から削除したかどうか。むしろ障害者に関して記載した方が良いのではないかと。障害者が生きづらくない社会を目指すということは、どこかに入っているのか。	市民活躍・男女共同参画課	記載修正 《基本方針》 本施策では性別にとらわれない視点からの多様性の尊重について取り組む内容となっているため、「外国人市民」は削除する。併せて、性のあり方は「セクシュアル・マイノリティ」と言われる一部のに限ったことではなく、誰もが「多様な性」の構成員であるとの考え方から、「性の多様性」と言い換える。 障害者に関する記載は、当施策の中では具体的な取組がないため記載せず、基本目標3での対応となる。
41	49	1-4-2	施策2 男女共同参画の推進 《主な取組》	前期の主な取組には追記されたが、主な取組にも市民活動として具体的に活動していく内容を少しでも入れてもらいたい。	市民活躍・男女共同参画課	記載修正 《主な取組》 「男女共同参画推進員（市民推進員）や男女共同参画を推進する市民・団体との連携により、生活に身近な地域における啓発事業やセミナー等を実施します。」 「男女共同参画推進員（事業所等推進員）設置事業所に対するセミナー講師及びアドバイザー派遣、事業者を対象としたセミナー開催や情報提供等により、性別を問わず働きやすい職場環境の整備・充実を促進します。」

<基本目標2>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
42	50	2-1	基本目標2 政策分野1 「こども」表記について	ひらがなの「こども」について、これまでの幼児や児童、生徒に加えて、若者が含まれたという認識でよいか。一般的に「こども」と言うと、中学生までや18歳までというイメージを持ちやすいので、巻末ではなく初めに定義していただいた方が理解しやすい。	こども未来課	こども基本法を踏まえ、特別な場合を除き平仮名表記の「こども」を使用することを、政策分野2-1又は用語集に掲載する。（特別な場合は、法令に根拠がある語を用いる場合や、固有名詞（既存の予算事業名や組織名など）を用いる場合等。）なお、青年期の全体が射程に入ることを明確にする場合には、わかりやすく示すという観点から、法令の規定を示す場合を除き、特に「若者」の語を用いることとする。
43	50	2-1	基本目標2 政策分野1 「こども」表記について	政策分野の名称は「子ども・若者」ではいけないのか。こどもは未成年をイメージしてしまう。	こども未来課	NO.42参照
44	50	2-1	基本目標2 政策分野1 「こども」表記について	年齢を重ねれば発達障害が治るわけではないので、成人になっても支援を受けられるのは良いこと。医療的ケアが必要な人について、わかりやすい表記をつくった方が理解しやすいと思う。	こども未来課、企画課	NO.42参照
45	50	2-1	基本目標2 政策分野1 「こども」表記について	分科会の中で、「こども」は若者など全ての心身の発達の過程にあるものを指しているようだが、馴染みがなくわかりづらいという意見があった。浸透している言葉は積極的に使えばいいが、使われないと浸透もしないので、国が「こども」という表記を使い始めたということは、市も積極的に使っていき、浸透させるぞという気持ちで進めていけばいいと思う。 わかりやすいのは大事だが、新しい概念こそ役所が広めていかないと、伝えたいことも伝わらないのではないかと感じた。	こども未来課	NO.42参照
46	50	2-1	基本目標2 政策分野1	「こどもが大切にされるまち」の写真について、具体的な事業の写真の方がわかりやすい。	こども未来課、企画課	写真、文言修正
47	50	2-1	基本目標2 政策分野1 ふじユースクリニックについて	「主な取組」や「構成事業」に富士市委託事業である「みんなの保健室 ふじユースクリニック FU-YU-CL」を取り上げることはないのか？ 市民活動のひとつですが、県内の市町で初めての開設で市の委託事業という位置にあるならば、市としても積極的に事業展開を支援していくものなのかと感じています。また、公共施設や店舗等月一回程度の開催ということだが、「気軽に相談できる、居場所を求めている若者」にとっては、常駐していないと周知しにくいのではないかと思います。	こども家庭課	記載修正 <主な取組> ユースクリニックは基本目標2政策分野1施策2の構成事業である「こども家庭支援事業」に含まれていることから、主な取組に、他の事業の内容も含めて「困りごとを抱えるこどもが気軽に相談できる体制づくりを行う」旨の記載する。実際の事業のなかで、PRにも力を入れ、実績をもとに頻度、開催場所等を検討しながら開催していく。
48	51	2-1-2	施策2 多様な境遇にあるこどもと家庭への支援 「主な取組」	虐待支援などを学ぶ機会について、取組の対象が誰なのかわかりづらい。	こども家庭課	記載修正 <主な取組> 「保育士や幼稚園教諭、小中学校の教員等を対象に研修を実施し、虐待をいかに早く発見するか、また虐待を受けたこどもをどのように支援をしたらよいかを学ぶ機会を設けます。」

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
49	51	2-1-2、2-1-3	施策2 多様な境遇にある子どもと家庭への支援、 施策3 子どもの発達・成長に応じた支援	幼稚園を運営しているが、親の子育て能力の低下を感じる。また、困ったときにどこに相談したらよいかわからないとも感じている。自分の園ではケースごとの連絡先を整理しているが、そこがあいまいになっている園もある。各施策や施設について、年齢も含めた支援対象の範囲（支援の道筋）がはっきりすれば、それに伴って「子ども」の枠もわかってくると思う。 困りごととその相談先について示したルートマップがあるとよい。	子ども家庭課	修正なし 相談先が判断できない場合でも、子ども家庭課に連絡していただけるよう、幼稚園・保育園の園長会議で説明する。
50	51	2-1-3	施策3 子どもの発達・成長に応じた支援	子ども発達センターはひらがなの「子ども」を使っているが、利用可能な年齢制限はあるのか。施策の対象がわかりづらいという意見がある。	企画課	NO.42参照
51	52	2-2-1	現状と課題	「なか」は他の箇所では基本的に漢字を使っている。	企画課	記載修正 現状と課題について、二文に分ける修正を行い「なか」を削除
52	53	2-2-3	施策3 子育てしやすい環境の整備	放課後児童クラブについて、収容人数の関係で待ちが出ている状況。指導員の技術向上だけではなく、ハード対策について記載することが必要ではないか。現在の状況で運営していくと問題が起これると思う。	子ども未来課	記載修正 <主な取組> 「放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童クラブが提供する育成支援の質の更なる向上を図るとともに、施設の整備・環境改善などハード面の充実にも取り組みます。」
53	54	2-3-1	施策1 自立し生きる力をもつ児童生徒の育成	—	学校教育課	記載修正 <主な取組> 「・多様化する学びに対応した教育環境の整備に取り組みます。」
54	55	2-3-2	施策2 教育の質の向上及び環境整備	コミュニティスクールの意味を知らない方もいるのではないかとどこかで説明をした方がよいと思う。	教育総務課	用語集に掲載予定
55	55	2-3-3	施策3 魅力ある高校教育環境づくりの推進	高等教育機関に関する記載がないが、大学誘致等については何も考えていないのか。学校教育を考える中で必要だと思うが、あまり積極的ではないように見える。富士市で育った子どもたちが富士市で高等教育を受ける、という大きな目標があつてよいのではないかと。富士駅北口や新富士駅の再開発を進めている中で、大学が来るという話を聞かない。他市はうまく誘致しているので、努力が足りないのではないかと。このタイミングを逃さずに頑張してほしい。	企画課	修正なし 高等教育機関の誘致に関する事項について、各論における修正はせず、「推進にあたって」にて記載する フィールドワークについては、基本目標6に記載済
56	57	2-4-3	施策3 文化財保存・活用の推進	市には様々な文化財があるが埋もれてしまっている。文化財について情報発信をして全国区にしていくための取組が必要ではないかと。	文化財課	修正なし かぐや姫ミュージアムにおいて積極的に情報発信しているかぐや姫伝説等について、関係課とも連携しながら更なる周知を進めたい。

<基本目標3>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
57	58	3	基本目標3 フレイルについて	フレイルなどの用語については、最近一般的に用いられている表現を使用したほうがよい（フレイルは広く知られるようになってきた。）。	福祉総務課、保健医療課 等	用語集に掲載予定
58	58	3-1-1	施策1 健康づくりの推進 《主な取組》 フレイル状態を把握するとともに	フレイルは、加齢により心身の衰えた状態で、「ぜい弱・虚弱」を意味し、要介護の前段階だと思います。従って、そうなる前の対策として『フレイル予防』を明記し、対策を推進すべきだと思います。 フレイルには、筋力や内臓機能が衰える「身体のフレイル」。気分の落ち込みや認知機能の低下による「心のフレイル」。社会的に孤立し、人との交流に支障が出る「社会性のフレイル」。あごやのどの力が衰え、食べる量が減り、栄養不足で体重も減る「口のフレイル」。があり、この4タイプのフレイルに対する対策を検討・推進することが必要だと思います。	国保年金課、健康政策課、地域保健課	記載修正 《主な取組》 「フレイル予防」を明記し、予防の推進を図る。 「・後期高齢者の健康状態不明者やフレイルの状況を把握するとともに、関係機関と連携して通いの場の拡充等の体制整備を図り、フレイル予防を推進します。」 具体的な取組については、各個別計画にて反映を検討する。
59	59	3-1-2	施策2 疾病予防の推進	富士市は製造業従事者が多いこともあり、各種がん及び生活習慣病について、罹患率が高く、静岡県内でもワーストに近い。もっと情報発信をして、検診受診等につなげていくべき。 また、保健の政策分野の目標値を3.40にとどめているのは、そんなに力を入れなくてもよいと考えてのことか。	健康政策課 等	修正なし がんや生活習慣病の発症予防、早期発見等に関する普及啓発は課題と認識しているため、職域等も含め、より効果的な周知活動を実施していきたい。 目標値に関しては未達成であり、また年度別の評価平均点にばらつきが見られることから、引き続き現行の目標値を維持していく。併せて、目標値の達成及び、年度別平均点の底上げに努めていく。
60	59	3-1-2	施策2 疾病予防の推進	—	健康政策課	記載修正 《主な取組》 様々な媒体により周知を行うことを追記 「がん検診未受診者に対して、様々な媒体により周知を行うとともに職域等を通じて検診受診を働きかけます。」
61	60	3-2-1	施策1 地域完結型医療の推進	新病院の建設に関する取組が、大きな事業にもかかわらず目立たない。書き方を強化すべきではないか。	病院経営課、新病院建設準備室	記載修正 主な取組の記載と、主な取組と構成事業内の記載順を入れ替える。 《主な取組》 「・市立中央病院において、高度・専門医療の提供や二次救急体制の充実、地域医療の連携、災害医療体制の整備を進め、地域の基幹病院として役割を着実に果たします。」 「・新病院建設基本計画に基づき、今後の医療需要を見据えつつ、安全で質の高い医療を地域に安定的に提供できる新病院の建設を推進します。」
62	60	3-2-1	施策1 地域完結型医療の推進 《主な取組》、《構成事業》	後期計画期間は富士市立中央病院新病院の建設から開院までを網羅している。新病院は本市の地域完結型医療を象徴する拠点であり、開院により救急や災害、周産期医療等の基幹的機能が向上する点、また、市債残高が増加する中、資材高騰に対応した事業費の精査や設計の合理化でコスト抑制を図りつつ推進する旨を加えることにより、事業の重要性と財政健全化への姿勢が市民に明確に伝わると思う。	病院経営課、新病院建設準備室	NO.61参照
63	60	3-2-1	施策1 地域完結型医療の推進 中央病院について	実際入院してみたら、非常にいい病院であった	病院経営課	修正なし

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
64	62、64	3-3、3-4	政策分野3 包括的支援、 政策分野4 地域福祉	包括的支援や地域福祉において、「支援」という言葉がたくさんでてくる。支援が支援になっていないということをよく耳にする。困っている方のニーズをどのように把握し、どのように支援につなげているのか。	福祉総務課、障害福祉課、生活支援課 等	修正なし 本市では重層的支援体制整備事業を実施しており、相談者の属性、世代、相談内容に関わらず相談を幅広く受け止め、抱える課題の解きほぐしや整理を行い、単独の相談支援事業所のみでは解決が難しい場合には、他の支援関係機関等と連携を図りながら支援を行うとともに、必要に応じて適切な関係機関にお繋ぎする「包括的相談支援」を行っている。 様々な相談窓口については、広報紙や市ウェブサイト、関係機関や団体等を通じた周知を図っており、課題を抱える方が相談・支援に繋がるよう努めている。
65	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	人口の3分の1が65歳以上になり、65歳以上の3分の1は認知症又は認知症の前段階にある。この状況を鑑みると、認知症に係る取組が弱いと感じる。認知症に関する施策をもっとしっかりやってもいいのではないか。 認知症サポーターの養成数を指標とするには弱い。	高齢者支援課	修正なし 個別計画にて反映を検討する。
66	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	認知症の前段階にフレイルとしてサインが現れる。フレイル予防をもっと前面に出して、対策と目標を明確に示す方がいいのではないか。	高齢者支援課 等	修正なし 各個別計画にて反映を検討する。
67	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	認知症の人が、社会や地域の中で自分の役割を担うことができるような施策を出してほしい。そうしたシステムを作りこんでいくことが、これからの時代で一番大切。23ページの6点目の文言にも、役割を担い、といった表現を入れてほしい。	高齢者支援課	修正なし 認知症の方が地域で役割を担うことは重要であり、そのための取組も進めてはいくが、本人の意思を尊重する必要があることから、本計画上では「その人らしく暮らせる仕組みづくり」という表現とする。
68	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進 《主な取組》 「認知症の方がその人らしく暮らせる仕組みづくりを推進」	2024年施行の「認知症基本法」や国の基本計画により、県内の自治体でも「認知症の人の声を施策に繋ぎようとする動き」もあり、『認知症条例を制定』し、認知症の人との対話を重ね、共に認知症施策を立案する方針も明記しております。また、認知症施策を検討する『常設の委員会』も設置しており、富士市もより具体策を明記すべきだと思います。また、認知症になっても出来る事が、「認知症の人の活躍できる機会を増やす」ことが重要だと言われております。それにより、認知症への理解が広がり、地域の一員として暮らせると思うので、周囲の人達で見守るより「活躍の場の提供」を明記すべきと考える。	高齢者支援課	修正なし No.64参照 認知症施策推進基本計画策定に向け、認知症の人や家族の声を聴くために、認知症の人や家族を含めたワーキンググループの立ち上げやアンケート調査等を実施している。その声をもとに、認知症の人がその人らしい生活（日常生活・趣味・通いの場、役割を持てる場等）を送ることができるよう、計画策定をしていく予定。
69	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	介護予防とは、フレイル予防を含むものなのか。地域保健課が力を入れている認識だが、施策として入れる予定があるか。	高齢者支援課	修正なし 介護予防は要介護状態を防ぐ目的ではあるが、大きい意味では含まれる。 基本目標3に位置づけている複数の取組によって対策を進める。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
70	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	3点目の在宅医療と介護の連携について、もうちょっと踏み込んだ内容をかけるのではないかと。	高齢者支援課	記載修正 <主な取組> 「切れ目のないサービスを提供するため、研修会の開催などを通して在宅医療と介護の連携を推進します。」
71	62	3-3-1	施策1 高齢者支援の推進	MC Iの状態を検診の中でチェックする等の施策が必要ではないか。まずはMC Iであることを意識してもらい、そこから認知症に進まないように働きかける方が、市民からすれば身近に感じられるのではないかと。計画の中に、MC Iという状態について知ってもらうための取組を入れてほしい。	高齢者支援課、健康政策課 等	修正なし 認知症やフレイルのリスク低減に向け、基本目標3に位置づけた複数の取組にて対策を実施していく。具体的な取組については、各個別計画にて反映を検討する。
72	63	3-3-2	施策2 障害者福祉の推進 放課後等デイサービス	放課後デイサービス等について、民間事業者の役割が大きくなっている。行政と地域、民間事業者との連携について計画上で表すことができるか。	障害福祉課	修正なし 主な取組として掲げている「障害福祉サービスの提供体制の充実」や「関係機関との連携による支援ネットワークの強化」の中に位置づけられている。
73	63	3-3-3	施策3 生活困窮者等に対する支援の充実	発達障害に関して、グレーゾーンの子どもの数が増えていると聞いた。そういった子どもは就労における壁にぶつかると思うが、社会教育としてリカバリーするような取組はあるか。また、切れ目のない支援につなげるための他機関連携は実施しているのか。	生活支援課	修正なし 本市では重層的支援体制整備事業を実施しており、相談者の属性、世代、相談内容に関わらず相談を幅広く受け止め、抱える課題の解きほぐしや整理を行い、単独の相談支援事業所のみでは解決が難しい場合には、他の支援関係機関等と連携を図りながら支援を行うとともに、必要に応じて適切な関係機関にお繋ぎする「包括的相談支援」を行っている。 様々な相談窓口については、広報紙や市ウェブサイト、関係機関や団体等を通じた周知を図っており、課題を抱える方が相談・支援に繋がるよう努めている。
74	64	3-4-1	施策1 地域で支え合い助け合う体制の強化	—	福祉総務課	記載修正 <主な取組> 「努めます」を推進や図るに修正
75	65	3-4-2	施策2 地域交流の推進 〈基本方針〉 気軽に参加できる交流の場づくりを進める	高齢者にとってはより身近な交流の場が必要であり、今後の『空き家を活用した交流の場づくり』も検討すべきではないかと考える。	高齢者支援課	修正なし 「空き家」を活用することは、選択肢の1つとして考えられるため、生活支援体制整備事業の中で、支え合い活動と合わせて、地域での検討を提案していく。

※NO. 欄の は5月の審議会での意見

<基本目標4>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
76	66	4-1-1	施策1 気候変動対策の推進 《前期の主な取組》、《主な取組》	ゼロカーボンチャレンジ、コージェネレーションの用語の意味が分からない。	環境総務課	用語集に掲載予定
77	70	4-3-1	施策1 廃棄物の3Rの推進	3Rという用語が、市民になじみがない言葉。巻末にのせるのではなく、同じページに注釈を入れるか、(リユース、リデュース、リサイクル) などカッコ書きにしてはどうか。6Rになるとなおさら分かりにくい。「再利用」等日本語にするわけにはいかないか。	廃棄物対策課	記載修正 同じページで補足する。
78	71	4-3-2	施策2 廃棄物適正処理の推進	マイクロプラスチック等、海洋におけるプラごみの回収はどのように取り組んでいるか。	廃棄物対策課	修正なし 海岸清掃を行うことで、海洋プラスチックへの取組を行っている。
79	72	4-4-1	施策1 安全で安心できる水道水の持続的な供給	水資源に関する満足度は富士は高い。富士のよさの一つとしてもっと外に自慢してもいいのではないかと。市民が誇りを持つ要素の一つだと考えている。	上下水道経営課	修正なし おいしい水を安全に市民に供給することを第一に考えていたが、今後おいしさのアピールにも力を入れていきたい。
80	72	4-4-1	施策1 安全で安心できる水道水の持続的な供給	—	上下水道経営課	記載修正 各簡易水道組合に追記 《前期の主な取組》 「地域住民が運営する各簡易水道組合～」
81	73	4-4-2	施策2 生活排水対策の推進	—	上下水道経営課	記載修正 終末処理場の放流水質 《前期の主な取組》 「終末処理場等から放流される水の水質を～」

※NO. 欄の は5月の審議会での意見

<基本目標5>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
82	74、76	5-1、5-2	政策分野1 産業創出、 政策分野2 工業・商業・流通	CNFやものづくり力交流フェアなどの情報が若い人に行き届いていない。市の方で、アンケート等で把握している情報はあるか。	産業政策課	修正なし アンケート等の情報による対象設定により、今後も継続的にターゲットを意識した情報発信を行う。
83	74	5-1-1	施策1 新産業・成長分野の領域	CNFは以前から取り組んでいると思うが、他には何かないのか。	産業政策課	記載修正 <主な取組> CNF関連をまとめ、新産業創出関連を追記 「産学や異分野・異業種の交流・連携の促進等により、新産業創出や新製品開発の機運を高めます。」など
84	74	5-1-1	施策1 新産業・成長分野の領域	AIとかいろんな産業があり、時代背景も変わっている中で、CNFにこだわって見える。新しい分野にもチャレンジしていく姿勢が欲しい。富士市の産業に明るい未来が見えるような、活力を感じるような方向で。いろんな産業があるので、そこをしっかりと目を向けていただきたい。	産業政策課	NO.83参照
85	74	5-1-1	施策1 新産業・成長分野の領域 《前期の主な取組》、《主な取組》	CNF	産業政策課	用語集に掲載予定
86	75	5-1-2	施策2 起業支援及び中小企業等の経営基盤強化	例えば中小企業の、商品開発に関わる開発費のところの支援っていうものってどこかに掲載があるか	産業支援課	修正なし 新商品・新技術・新役務開発費については、中小企業経営革新事業補助金があるが、本文中の経営基盤強化支援事業に含まれている。
87	75	5-1-3	施策3 企業立地の促進 《主な取組》 企業の誘致と留置を推進します。	施策名「企業立地の促進」からするとミスマッチの印象がある。	産業政策課	修正なし 施策名「企業立地の促進」であるが、誘致も留置も行っていき、留置した市内企業の事業拡大などにも対応していく。
88	75	5-1-3	施策3 企業立地の促進 《主な取組》 ・民間遊休地の情報や所有者の土地利用意向の把握に努め、工業系土地利用の更なる推進に取り組みます。	第4期フロントをやるということでのよいのか。積極的に次々と工業団地の造成の可能性について検討して参りますのような表現があるとよい。	産業政策課	記載修正 <主な取組> 「完成させる」という言いきりを「完成させるなど」とし、含みを持たせた言い回しに修正
89	76	5-2-1	施策1 ものづくり産業の活性化 《主な取組》 認知向上や販路拡大の取組を支援し、 地場産業の振興を図ります。	商品をどれだけPRしていくのか、営業をしているかというところで、市外へ出て行って、企業の方も営業活動と一緒にやっているのか。	産業政策課	修正なし 富士ブランドについては、補助金として展示会出展等の支援をしている。
90	76、80	5-2-1 5-4-1	政策分野2 施策1 ものづくり産業の活性化 政策分野4 施策1 人材の確保及び就労の支援 ものづくり人材の育成	ものづくり人材の育成の視点が大事。静岡市、沼津市には職業訓練のための県立の工科短期大学校（テクノカレッジ）があり、富士地区にもそれがあれば従業員の定着に繋がると思う。工業振興計画の中に視点を入れるなどでもよいので取り組んでほしい。	産業政策課（商業労政課）	修正なし 本年度工業振興ビジョンの作成に入るため参考意見とする。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
91	76	5-2-1	施策1 ものづくり産業の活性化 《現状と課題》	出荷額・事業所数は増加傾向だと認識しているが、「製造品出荷額の伸び悩み」「事業所数の減少」という記述が、実際の近年のデータと合っているのかを確認したい。	産業政策課	記載修正 実際の数値は、横ばい・微増となるため、表現を変更し、製造品出荷額の増加などは、物価高騰などの影響があることから併せて表現を修正する。 <現状と課題> 「社会経済情勢の変化や原油・物価高騰の影響を受けるなど多様な課題がある中・・・」 <現状と課題> 2段落目 5-1-1と重複するため、「既存の確かな技術を活かしつつ、地域経済を牽引する地場産業の更なる活性化を図る必要があります。」
92	77	5-2-2	施策2 商業振興及びまちなかの活性化 にぎわいの創出に向け、大規模集客施設の誘致に取り組みます。	現状の課題では郊外の大規模店舗の進出によって厳しい状況であるため、個店の情報発信強化の支援が求められてると書いてある背景があるにもかかわらず、主な取組に、大型大規模集客施設の誘致に取り組みますとある。この背景と取組のギャップがあると感じたので、背景を変えるのか、取組を変えるのか、検討してください。	企画課、商業労政課	記載修正 <現状と課題> 内容を整理し、日常的な来街者増加に向けた個店の魅力発信のほか、消費者の多様なニーズに応える必要があるといった記述とする。
93	77	5-2-2	施策2 商業振興及びまちなかの活性化	まちなかの活性化に、インバウンドや、市外県外の人たちが、周遊するような方策を考えているが、どこで読み込めばよいか。 現在の記載だと、イベントの実施と読めるが、個人の旅行者たちがこうグルグルグルグル遊んで回れるような商店街にしたいなっていう思いを入れ込みたい。	企画課、商業労政課	記載修正 <主な取組> TMOや商店街振興組合では、インバウンド向けに飲食店や体験教室、寺社等をSNSで紹介する取組を行っているため、主な取組の「TMOや商店街等の関係団体が実施するイベントや活動を支援するとともに・・・」に修正する。
94	77	5-2-2	施策2 商業振興及びまちなかの活性化	「にぎわいの創出」と「にぎわいづくり」の言葉は意図して使い分けているのか。	産業政策課 商業労政課	修正なし 文脈に応じて表現を変えている。
95	77	5-2-2	施策2 商業振興及びまちなかの活性化	「にぎわいの創出」に関して、街歩きイベントのように、より具体的な施策を示してはどうか。	企画課	修正なし 具体的な施策は個別計画や毎年見直す実施計画の中で明確に位置づけていく方針。
96	77	5-2-3	施策3 港湾の利活用推進 田子の浦港のにぎわい	今回は、大型客船が来なくてにぎわいが寂しく感じるのので、ぜひ発展させてほしい。	産業政策課	修正なし
97	77	5-2-3	施策3 港湾の利活用推進 田子の浦港のにぎわい	クルーズ船の誘致を入れた方がよい。	産業政策課	修正なし ポートセールスに含まれている。
98	77	5-2-3	施策3 港湾の利活用推進 田子の浦港のにぎわい	ゴジラの映画も活用できないか	産業政策課	修正なし
99	78	5-3-1	施策1 地場製品の生産支援と付加価値の向上 《主な取組》 お茶やトウモロコシなどの地場製品の魅力を周知するため、イベント等でのプロモーション活動を推進します。	他にもたくさんの農産物があるが、トウモロコシを入れる理由は。	農政課	記載修正 <主な取組> トウモロコシの記載は削除し、言い回しを修正する。
100	78	5-3-1	施策1 地場製品の生産支援と付加価値の向上 《主な取組》	お茶・柑橘・落葉果実の特産化・販路拡大について記載があるが、前期と後期で書き方が違うため、何か意図があるのか。	農政課	修正なし 前期に実施した「ほうじ茶ブランド化推進事業」は既に終了しており、後期計画期間は、行政が支援しつつも、事業者が主体となって販路拡大に取り組むことを意図している。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
101	78	5-3-1	施策1 地場産品の生産支援と付加価値の向上 《主な取組》	—	林政課	記載修正 《主な取組》 ヒノキに限定せず、富士市産木材全体で販路開拓・拡大を行うため、主な取組の「富士ヒノキ（フジヒノキメイトなど）」を「富士市産木材（富士ヒノキなど）」に修正
102	80	5-4	政策分野4 雇用・労働	子どもたちは、会社工場って本当は何を作っているのかっていうのがあまりよくわかってないと思う。ティッシュでは世界的に有名なブランドもあるからそれをうまく伝えられたらよい。	商業労政課	修正なし キャリア教育として、小中学校の高学年の子供たちに地元の就労を促すように総合学習の中で実施している。
103	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援	都市部に出て、Uターンで戻ってくれるよう、行政と企業と協力して、今後雇用が増えていくような形で取り組みができればいいのかなというふうに思う。	商業労政課	修正なし
104	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 人手不足	A Iの発達により、逆に失業率が増える懸念があるが、対策する部署はあるのか。	産業支援課	修正なし 中小企業等振興会議における人材確保部会では、製造業の人手不足を解消する手法のひとつとして、A I活用をどのように位置づけるかについて検討を進めている。現時点では、生産性向上につながるA I活用策を重視しており、具体的な方針は定まっていないものの、A I活用による事務職の雇用への影響について、今後部会での検討項目とするかを検討する。
105	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 《主な取組》 ハローワークや富士商工会議所、富士市商工会等と連携し、市内企業等が展開する就職イベントを開催するなど	合同企業ガイドンスのことだが、人が集まらないことから、今年からやる取り組みを変えました。マッチングシステムみたいなのに変えたので、書き直していただきたい。	商業労政課	記載修正 《主な取組》 合同企業ガイドンスについては情報発信事業と伺っているため、その旨記載修正。合同企業ガイドンス以外にも、関係団体と「はぐくむFUJI応援！就職相談会（新規／オフィシャルサポーター認定企業と連携）」、「就職面接会（継続／ハローワーク共催）」等の事業を展開予定のため、「各種イベントの展開」の文言を盛り込む。
106	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 《主な取組》 市内企業等と若者世代との交流機会を提供し、U J Iターン就職を促進します。	U J Iターンの中でどれが一番多いのか。	シティプロモーション課、商業労政課	修正なし 審議会終了後に確認したが、Uターンの就業に関するデータはとっていない（商業労政課）
107	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 《主な取組》 市内企業等と若者世代との交流機会を提供し、U J Iターン就職を促進します。	Uターンがもし多いとするならば、高校生ぐらいに何か働きかける事業等があった方がよい。県外の大学生への訴求も必要だが、地元の高校生へも必要であることから、何か読み取れるような表現にしてほしい。	商業労政課	記載修正 《主な取組》 キャリア教育を通じて地元の高校生に対しても、郷土愛の醸成や企業の認知度向上などといった将来的なUターン就職の動機付け等、地元就労促進のための事業を展開しているため、その旨を盛り込む。
108	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 《主な取組》 市ウェブサイトや市公式SNS等を活用し、県外の学生等に対し、富士市での就職をPRします。	市内企業側からすると県内の大学が一番ヒットすると思う。県内という文言も入れてほしい。	商業労政課	記載修正 《主な取組》 「県外」を「県内外」に修正
109	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援 《主な取組》 U J Iターンについて	大学への進学で県を離れた友人の、県内就職の情報の見つけ方がわからないという話を聞いた。そういった人に対して地元での就職に関する情報があれば、市に戻ってきやすくなるのではないだろうか。また、市に戻る選択肢を持っていない人に対しても、東京や大阪等の大学にチラシを配布したりネットでイベントが調べやすくなったりすれば、就職を機に市に戻る選択肢も生まれるのではないだろうか。	商業労政課	修正なし 主な取組の「市ウェブサイトや市公式SNS等を活用し、県内外の学生等に対し、富士市での就職をPRします。」を展開していく上での参考とする。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
110	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援	地域の人事部については、市が企業や議員に働きかけて取り組んでいるものなのか。	産業支援課	修正なし 地域の人事部の取組は、市が働きかけて始まったものではなく、カタリストエンターテイメントが自主的に立ち上げた活動である。
111	80	5-4-1	施策1 人材の確保及び就労の支援	人手不足が顕著としながら、取組に「雇用状況を分析する」とあるのは既に実施済みであるように見える。	商業労政課	記載修正 <主な取組> 調査は毎年実施し、その都度、回答状況を分析し、今後の施策展開に活用することから、主な取組を「市内企業の雇用に関する実態を定期的に調査することで、本市の雇用状況を分析し、今後の施策展開に活用します。」に修正

<基本目標6>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
112	82	6	基本目標6 昔からのコンテンツについて	超かぐや姫、さもにゃんのような新しいものだけではなく、古くからのコンテンツも大事にしてほしい。例えば、曾我兄弟はスタンプラリーが好評でよかった。クリテリウムやアルティメットなど大きな大会もあるが、もっと昔から繋がっているものを記載してもよいかと思う。	企画課 等	修正なし 新しいコンテンツに限らず、既存のコンテンツも含めた様々な観光資源を活用していくものとして施策2の主な取組を記載している。 自転車事業は、第六次計画の基本目標6の中で力を入れている事業であるため、サイクルロードレースなどを特出して記載している。本市では、アルティメットも含めて多くの全国大会規模の大会が行われていることから、様々な競技に対応するように「全国規模のスポーツ大会」と記載している。
113	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 ブランドイメージなど	市の公式のSNSを通じた情報発信では、フォローしていない人が情報に触れるようなやり方を考えてはどうか。	シティプロモーション課	修正なし インスタグラム広告など、プッシュ型の発信についてもすでに取り組み始めている。
114	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 ブランド強化	キティちゃんの人形をもらえると聞いたがどういう取組か。	シティプロモーション課	修正なし 市制記念日とキティちゃんの誕生日が同じ縁で、60周年の記念アンパサダーになってもらい、記念人形をプレゼントする取組である。
115	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 市民向けのプロモーション	外向けの発信だけではなく、市民が市の取り組みを知って自信を持てるよう、内向けの周知を強化すべきだと思う。シティプロモーションって何か外向きのイメージがあるが、内に向けてしっかりと愛着と誇りを持てるような文面が少し強調されるとよいと思う。	シティプロモーション課	記載修正 市民向けの取組でもあることを表現に組み込む。 <前期の主な取組><主な取組> 「市民のまちへの愛着と誇りを醸成」に関する記述を追記する。
116	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 LINEの活用	情報発信が分かりにくいことについて、LINEの活用が少し少ないのかなというふうに感じているが、使い分けなどはしているか。	シティプロモーション課	修正なし 情報発信が多いとブロックされる可能性もあるので、大体1日1個を目安に送っている。情報を選びながら皆さんの欲しい情報を届けている。
117	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 《主な取組》 本市に愛着と誇りを持つ人を増やす取組を進めます。	対象者が外向きなのか内向きなのか。外の人に愛着と誇りを持ってもらうって何か違和感があるって、ここをしっかりと分けた方がよい。対内的なものを強化するのか、内外同じ力でいくのかを分かりやすく表現してほしい。	シティプロモーション課	記載修正 市内外が対象であるが、市民向けの内向きの取組にウエイトを置いていることを表現に組み込む。 <主な取組> 「市民のまちへの愛着と誇りを醸成するとともに」を一部追記する。
118	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 《主な取組》 次代を担う子どもたちがまちに愛着や誇りを持てるよう、庁舎見学や出張ワークショップなどを実施します。	これで、愛着誇り持てるのかなと思う。イメージがわかりにくいので、もう少し少し見直されたほうがいい。	シティプロモーション課	記載修正 子ども向けの取組が広く読み取れるような記載に修正 <主な取組> 「庁舎見学」を削除し、「地域の魅力や資源を知ってもらうための取組」を追記する。
119	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 《主な取組》	主な取組の中で、シティプロモーション大使、SNSについて記載しているが、ひとつにまとめられるのではないか。	シティプロモーション課	記載修正 記載内容が重複する部分をひとつにまとめるよう修正する。
120	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成 《主な取組》	富士市シティプロモーション大使さもにゃんを活用について記載があるが、シティプロモーション大使はほかにもいるのか。	シティプロモーション課	記載修正 さもにゃんだけ言及せず、「富士市シティプロモーション大使」として記載を修正する。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
121	82	6-1-1	施策1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成	「愛着と誇りの醸成」に関する記載が複数回出てくるため、減らしてもよいのではないか。	シティプロモーション課	記載修正 施策名や基本方針において「愛着と誇りの醸成」に関する記載があることから、＜前期の主な取組＞＜主な取組＞にある同様の記載について一部削除・修正する。
122	83	6-1-2	施策2 関係人口の創出	幼小中の連携は整いつつあるが、高校との連携が難しい。自分の園で高校生の1日保育体験を試みているが、その経験が幼稚園教諭を目指すことにつながり、実際に市外の大学から戻ってきたというケースがあった。単体では動きづらいので、市がフィールドワークの取組を色々な大学等に広げてもらえるとありがたい。	企画課	修正なし 個別の取組において実施
123	83	6-1-2	施策2 関係人口の創出 ＜主な取組＞	ふるさと納税の寄附者との継続的な関係を構築するとあるが、どのようなことに取組んでいるのか。	産業政策課	修正なし 継続的な寄附をいただけるよう、メールや郵送等により情報発信を行っている。
124	83	6-1-2	施策2 関係人口の創出	関係人口とは何を指しているのかわかりづらい。巻末ではなく、文中で説明するようにして方が良いのではないか。	企画課	記載修正 「関係人口」の前段に説明を補足し、以下のように修正する。 ＜前期の主な取組＞ 「関係人口とは、地域や地域の人々と多様に関わる人々のことですが、本市では～」 ＜基本方針＞ 「交流機会の創出や継続的に関わることのできる仕組みづくりを推進し、地域や住民と多様な形で繋がる関係人口の創出を図ります。」
125	83	6-1-3	施策3 移住定住の促進 ＜主な取組＞ ・市内での新生活を応援する結婚新生活支援補助金の周知・啓発及び結婚を望む方に対し市内での出会いの機会創出を図るとともに、移住への関心を高め、定住を促進します。	いまは移住定住で結婚施策をやっているのか。地元の人と、外の人を会わせるようなものか。 (移住施策と結婚施策が)連携していることが確認できれば良い。	シティプロモーション課	記載修正 出会いの機会創出と移住促進のつながりがわかるよう修正 ＜前期の主な取組＞ 各種補助金の交付等により、移住者の支援に加え、若い世代の定住を促すための新婚世帯への支援も行っています。 ＜主な取組＞ 「・市内での新生活を応援するための補助金を交付するなど、新たに結婚した夫婦等が新生活の場として本市を選んでもらえるような取組を推進します。」 「・多くの人々に様々な媒体を通じて情報発信することで、本市への関心を高め、将来的な移住・定住の促進に繋がります。」
126	83	6-1-3	施策3 移住定住の促進 結婚支援について	市内での出会いの機会を創出を図ると、移住への関心が高まるように見える。市内の出会い促進により、移住に繋がるのがよくわからないことから、整合を取ってほしい。	シティプロモーション課	NO.124参照
127	83	6-1-3	施策3 移住定住の促進	移住してきた家族写真を掲載しているが、何かをしている様子など、ほかの政策分野と同じような感じのものに差し替えたいほうが良いのではないか。	シティプロモーション課	写真修正
128	84	6-2	政策分野2 観光	前期の主な取り組みに対して、現状と課題があり、主な取組に繋がっている構成になっている。例えば施策1であれば、前期の取組で、デジタル音声マップを試験導入しましたとあるので、それを受けた今回の取り組みがあってもいいんだと思う。 施策3では、前期に人流マーケティングツールを導入しましたとあるので、これを受けて、今回の取り組みがあったほうが良いと思う。わかりやすくしてほしい。 簡易観光案内所の開設とあれば、これをどう活用していくかっていうところも記載した方が、繋がりが見やすい。	交流観光課	施策1～3における後期基本計画期間の主な取組が、前期の主な取組や現状と課題に対応するよう記載内容を修正

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
129	84	6-2	政策分野2 観光	6-2-2 観光資源の活用の中に富士山の活用も含まれていると思う。スポーツとか文化の観光とかそういったものを、もう1個施策として入れてもよいのではないかと。ただ、富士山をいれたいという意味なのか。	企画課	修正なし 富士山は、富士市を代表するアイコンであり、観光客も富士山目的が多い状況であることから、特出しで施策の1つに位置づけている。
130	84	6-2	政策分野2 観光	インバウンド増加の現状を踏まえ、外国人客への対応など、具体性のあるキーワードを記載したほうが良いのではないかと。	交流観光課	記載修正 施策3の<基本方針>に「国内外」という言葉を追加する。 「観光に関するデータ分析から国内外の旅行者のニーズなどを把握し、利便性の向上や既存の観光事業の継続・発展などが見込めるような観光インフラの整備を図ります。」 施策1～3のすべてにおいて「国内外」と記載することで外国人も対象としていることを明確にする。
131	84	6-2-1	施策1 富士山活用の推進 富士山夢の大橋	当初、車や交通ルールなど課題があったと思うが、現在、課題として認識しているものはあるか。	交流観光課	修正なし 駐車場は、新たに広いところを借り、警備員を配置しているので近隣への迷惑は軽減している。 今後は夢の大橋に来た人々を、どう富士市の中で観光してもらうかが課題である。
132	84	6-2-2	施策2 観光資源の活用 《主な取組》	富士まつりについて言及がないため、記載したほうが良いのではないかと。	交流観光課	記載修正 《主な取組》 「本市が有する歴史や自然、景観、湧水などの地域特性を活かした事業や、富士まつりをはじめとするイベントなどを継続して実施し、市内外への魅力発信と地域住民の活動を支援します。」
133	85	6-2-2	施策2 観光資源の活用	超かぐや姫について、どのような取り組みしているのか。	交流観光課	修正なし 今後、コラボ展開はあるが、突発的なヒットのため、製作側が追い付いてないところもある。イベントも著作権や製作側の都合もあり、少しずつではあるが取組を進めていく。
134	85	6-2-2	施策2 観光資源の活用	刀剣乱舞では、遠方からも多くの人々が来てくれて、地元の地域資源について気づかされた。一過性にならないとよい。	文化財課	修正なし
135	85	6-2-2	施策2 観光資源の活用	岳南電車とかに関する記述みたいのが少なかった印象。主な取り組みとかも実際にやっていると思うので、何か記載するのはどうか。	交流観光課	修正なし 個別の民間事業者名は挙げずに、民間主体による観光事業の創出などの表現とする。
136	85、87	6-2-2、6-3-2	政策分野2 施策2 観光資源の活用 政策分野3 施策2 スポーツ交流の推進 スポーツ観光	観光基本計画を改定していると思うが、スポーツ観光の視点をに入れてほしい。そうすれば、料理飲食業界とか旅館業界とかも潤うと思う。	交流観光課	修正なし 観光基本計画の施策に「スポーツツーリズムの推進」を位置づけている。
137	85、87	6-2-2、6-3-2	政策分野2 施策2 観光資源の活用 政策分野3 施策2 スポーツ交流の推進 スポーツ観光	スポーツ観光だけでなく、文化観光にも落としていければよい。	企画課	修正なし スポーツ観光は、施策2 スポーツ交流の推進のところ今回含めるような形になっており、スポーツ合宿の誘致や、スポーツツーリズムという言葉で示している。 文化交流は6-4にある。

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
138	85	6-2-3	施策3 観光インフラの整備	観光客の利便性向上だけでなく、地域住民側の課題や視点も含めるべきではないか。	交流観光課	記載修正 地域住民に配慮した利用環境の確保という文言を追加し、以下のように修正する。 <主な取組> 「観光客が増加しているスポットにおける受入環境の向上や周辺の生活環境の保全のため、観光案内板やトイレ、駐車場などの整備や、観光客が利用しやすい移動手段の充実などに取り組めます。」
139	86	6-3	政策分野3 スポーツ	スポーツ交流の方が、色々なスポーツのことを理解するのにはいいのかなと感じるので、本来であれば、スポーツ交流の推進が先にあるのかなと思うが、施策の順番には何かを作って意図があるものですか。	交流観光課	修正なし 市民向けスポーツの施策を1番目としている。
140	86	6-3	政策分野3 スポーツ	施策の順序が、「生涯スポーツの推進」「スポーツ交流の推進」「スポーツ環境の充実」となっているが、文化・国際の順序と同じように、「スポーツ環境の充実」を先に持ってこなくてよいのか。	文化スポーツ課 交流観光課	修正なし 政策分野4の施策3「国際」は、文化とは別に独立したものであり、意図的な順序になっている。
141	86	6-3	政策分野3 スポーツ	スポーツ人口で、30、40代の方が多分少ないと思うが、それに対する対策は何かあるか。親子対象のイベントなどで、自然と子供と一緒に親御さんもやっていくような方向がいいかなとは思う。	文化スポーツ課	修正なし 30、40代の特に女性が、家庭事情等でスポーツをすることが難しいという声は聞いている。市では、親子スポーツ教室を開催し、子供と一緒に保護者も参加し、子供にどのように教えたらよいか等を学びながら体験できる機会を作っている。また、エンジョイスポーツデーでは、幅広い世代の方が参加できるような内容を企画・実施している。
142	87	6-3-3	施策3 スポーツ環境の充実	老朽化した施設は、大変建設費用がかかると思う。県外や市外の方は、高めに値段設定するなど、対策はありますか。	文化スポーツ課	修正なし 利用状況等を見ながら、今後の参考とする。
143	87、89	6-3-3、 6-4-2	施策3 スポーツ環境の充実 施策2 文化環境の充実 《主な取組》	スポーツ環境の充実の《主な取組》に「個別施設計画」、文化環境の充実の《主な取組》に「長寿命化個別施設計画」とあるが、違いは何か。	文化スポーツ課	記載修正 6-4-2の主な取組にある「長寿命化」という言葉を削除し、「個別施設計画」という言葉に統一する。
144	88	6-4-1	施策1 文化芸術活動の振興及び文化交流の創出	ピアノ協奏曲（合唱付き）「見よ西風からの富士」を35年前、三枝成彰作曲で1千万円で作りました。わかふじ国体でピアノコンクールを開催したり、市制10周年、20周年と堤俊作指揮、ピアノ神谷郁代で開催しています。その後この作品はお蔵入りです。是非市民にこの作品を披露し、全国に世界にも認知させたい。	文化スポーツ課	修正なし 「見よ西風からの富士」について、本市の貴重な文化資源であると認識しており、11月1日の市制施行記念日に開催している表彰式典において、毎年、本作品の録音CDを会場で放送し、多くの来場者に鑑賞いただくことで、作品のPRと継承に努めている。今後の活用や発信のあり方については、総合計画によらず個別に検討し対応していく。
145	89	6-4-3	施策3 国際交流の促進 オーシャンサイドとの交流	オーシャンサイドに対する補助が足りないんじゃないか。	交流観光課	修正なし 事業に対する申込人数が増加していることから、募集人員を増やしている。参加者への補助金については、10年前から補助額を変えていなかったが、燃料費等の高騰対策などから、今年度から補助金額を倍にした。また、関係性継続のための仕掛けもしている。
146	89	6-4-3	施策3 国際交流の促進	スポーツは単体の政策分野で、文化・国際は一緒になっているが、文化分野における国際交流ととらえられてしまわないか。 鷹岡の王子製紙のレンガ倉庫は文化遺産としての価値があり、観光資源となり得る。	企画課	修正なし

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
147	89	6-4-3	施策3 国際交流の促進 《現状と課題》	《現状と課題》に「新たな海外都市との交流の創出」とあるが、これまで関わりのない国との交流をイメージしているのか。意図が伝わりにくい。	交流観光課	記載修正 《現状と課題》 「国際化が進展し、多様な文化に触れる機会が拡大しています。 このため、友好都市や姉妹都市をはじめとする海外都市との交流を継続するだけでなく、様々な海外都市と幅広い分野で交流を図り、地域活性化につなげていく必要があります。」
148	89	6-4-3	施策3 国際交流の促進 《主な取組》	「新たな海外都市との交流の創出」に対応する主な取組の記載がないのではないかと。	交流観光課	修正なし 《主な取組》の2点目の「友好都市や姉妹都市をはじめとした海外都市」に含まれている。

<基本目標7>

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
149	90	7-1-1	施策1 土地利用の適正化	富士市は利活用できる土地が少ない。工業団地以外でも使える土地を作ってもらいたい。	都市計画課	修正なし 用途地域のガイドラインの策定を進めており、土地利用に関する課題を整理中
150	90	7-1-1	施策1 土地利用の適正化	土地利用の適正化はスポンジ化の防止に繋がっているということが良いか。	都市計画課	修正なし 集約・連携型の都市づくりを進める中、まちなかに都市機能を誘導するとともに、空き家対策や低未利用地の活用促進により、都市スポンジ化の抑制を図っている。
141	91	7-1-2	施策2 魅力あふれるまちなかの形成 ウォーカブルなまちづくり	ウォーカブルやウェルビーイングなどカタカナの用語が度々出るが、国の方針にとらわれず、富士市として独自に分かりやすい文言にしてはどうか。	企画課	修正なし
152	91	7-1-2	施策2 魅力あふれるまちなかの形成 ウォーカブルに関して	国も使っていて、世界的にも共通言語のように使っているという言い方なので、別に計画の変更ではなく、説明を求められたときに、もう国でもこうだと言った方が納得してもらえと思う。	市街地整備課	修正なし
153	91	7-1-3	施策3 都市のスポンジ化の抑制 空き家・空き地の増加抑制	他の自治体で、空き家を移住者が借りて住み、一定年数が経過すると所有できるという取組が始まったが、富士市では同様の事業を考えていないか。	住宅政策課	修正なし 使える空き家は市場に出したり、空き家バンクを活用するなど、ソフト事業の取組を進めている。
154	91	7-1-3	施策3 都市のスポンジ化の抑制 施策名	都市のスポンジ化	企画課	用語集に掲載予定
155	91	7-1-3	施策3 都市のスポンジ化の抑制 《主な取組》	「空き家等の発生を予防するため、ガイドブック等を使用したセミナーを開催し、事前準備の重要性を周知します。」とあるが、ガイドブックでセミナーくらいでは足りないと思う。 所有者に働きかけるだけではなく、家族や周りへの働きかけや住まいのエンディングノートなど活用できるものは活用して、いかに空き家をつくらないかということが大事だと思う。空き家対策について、事前準備が非常に重要なので、もう少し記述した方がよい。	住宅政策課	記載修正 《主な取組》 「空き家の発生を予防するため、ガイドブックを使用したセミナーや講演会を開催し、住まいの終活という視点を含めた事前準備の重要性を広く周知するとともに、所有者の当事者意識を醸成します。」 「空き家の放置を防ぐため、所有者等に向けた継続的な働きかけや専門家と連携した相談体制の拡充を図ります。」
156	92	7-2-1	施策1 公共交通ネットワークの確保 AIオンデマンドバスの運行	アプリでの予約が必要など、交通弱者の人には難しそうなお表現であり、実際にアプリが使えるのか疑問である。文言などもう少し寄り添った形にはできないか。	都市計画課	修正なし AIオンデマンドバスという言葉からスマホアプリによる利用をイメージすると思うが、実際には電話での利用も可能としており、高齢者の方をはじめ多くの方に利用いただけるように事業を運用している。
157	92	7-2-1	施策1 公共交通ネットワークの確保 《構成事業》	Ma a S	企画課	用語集に掲載予定
158	93	7-2-3	施策3 道路メンテナンスの推進 《前期の主な取組》 市営駐車場・駐輪場施設において、適切な整備及び維持管理を行い、利用者の利便性向上を図っている	借りていた駐輪場が使えなくなり、非常に困った経験から駐輪場は課題だと思っている。富士駅北など駐輪場の利便性の向上は図られているのか。みんなが安心して置けるような場所を確保していただきたい。	建設総務課	記載修正 《前期の主な取組》 駅前広場や市営駐車場・駐輪場施設において、利用者の利便性を確保するため、適切な整備及び維持管理を行っています。 《主な取組》 利用者の利便性を継続的に確保するため、市営駐車場・駐輪場施設の長寿命化や再配置に取り組みます。
159	93	7-2-3	施策3 道路メンテナンスの推進 駐輪場に関して	前回意見した駐輪場の利便性向上について、現実に即して修正してもらい良かった。	建設総務課	修正なし

NO.	ページ	基本目標等	該当箇所	意見等	担当課	修正後の内容及び理由等
160	95	7-3-2	施策2 花と緑の環境の創出 《基本方針》 民間活力の導入などを通じて、公園・緑地の利活用を推進する	民間活力をどのように推進して、どのような結果を想定しているのか。	みどりの課	修正なし 民間の資金力や専門的なノウハウを活用することで、カフェ、交流スペースなど、魅力的な機能を備えた公園運営が想定され、市の財政負担の軽減やサービス向上につながると考えている。
161	95	7-3-2	施策2 花と緑の環境の創出 《主な取組》 市民の花「バラ」の普及推進を図ります	外国人観光客も増えている中で、駅前にバラを綺麗に飾ってほしい。 駅前にバラがあるとシティプロモーションや集客につながって良いと思う。	市街地整備課	修正なし バラの普及促進の一環として、新富士駅前や富士駅北口でどういったことができるかは、関係する部署と協議していく。
162	95	7-3-2	施策2 花と緑の環境の創出 《主な取組》	ストック再編	企画課	用語集に掲載予定
163	95	7-3-2	施策2 花と緑の環境の創出 《現状と課題》	近年大規模公園の整備がすすむ一方で、親子づれで遊べる遊具のある公園は減少している。子育てしやすいまちを目指すのであれば、小規模ながらも身近に自宅から歩いていくことのできる公園が点在しているほうが好まれると思う。新たに用地買収をせずとも、遊休地、神社敷地、町内の公会堂用地などを調査し、そこに遊具を設置するのも一案と思いますので、現状と課題に「小さな子供の遊び場が不足しており、小規模ながら歩いていける身近な公園の整備・再配置の必要があります。」などを挿入すべきと考える。	みどりの課	修正なし 本市において、親子連れで遊べる遊具のある公園は減少しておらず、現在も市内各地で身近に利用できる公園の整備を進めている。また、遊休地や神社敷地、町内の公会堂用地などに遊具を設置する場合、維持管理については町内会が行うこととなるが、本市では、安全で快適な遊び場づくりを支援するため、町内会等による遊具の新設や改修に対する補助金を設けている。これらの制度を活用することで、地域の実情に応じた遊具の設置や環境整備が可能となっている。
164	95	7-3-2	施策2 花と緑の環境の創出 公園・遊具に関して	体感的には公園・遊具が減っていると感じている。危険であったり古くなって撤去する遊具はあるが、新しくできたものがあるかというそうは感じない。	みどりの課	修正なし
165	95	7-3-3	施策3 安心で快適な住宅の確保 《前期の主な取組》	長期優良住宅 ZEH	企画課	用語集に掲載予定